

朝日/2013.11.15

自然豊かな相生山緑地守りたい

主婦 柴田 美世子

(愛知県 69)

自然をテーマにした米国のフォトコンテスト「ネイチャーズベストフォトグラフィ」が実施している日本版コンテストのホームページに、知人で大阪在住の写真家がヒメボタルのエッセーを載せている。

名古屋の相生山緑地のヒメボタルの美しい写真と共に「鑑賞のマナーが素晴らしい」「地元の人々に守られているという印象を受ける」と書いてくれている。このヒメボタルの国内最

大規模の群生地とされ、自然豊かな緑地に道路建設が計画されている。2004

年に工事が始まったが、河村たかし名古屋市長の指示で10年から中断。同市長は先月、来年1月末までに地元住民から意向を聞き、建設を続行するか中止するか決めたいと述べたという。

なぜ今、道路が必要なのか。子や孫に残してやれる本当に価値あるものとは何なのだろうか。大阪の写真家に「どうとう工事が始まってしまいましたね」と言われぬようにしたい。



里山の保全活動実践へ

石橋 安男 無職

(愛知県阿久比町) 74歳

昨年四月から、シニア対象の自然活動リーダー養成講座で学んでいます。あと三カ月で基礎科修了です。名古屋市内や近郊を中心にとしたフィールドで、里山を保全する目的や方法など幅広い分野の知識を習得、実習を重ねました。

私は絵手紙を描いているのですが、これからは一つ一つもっと丁寧に観察しようと思います。四月からは高等科に入っ

て知識をさらに深め、実践につなげたいです。皆さんも一緒に学びませんか。

藤前干潟で生きものを探したり、森林公園で間伐などを体験したりする中で、名古屋周辺に多くの自然が残されていると知りまし

た。そして、人間は自然の中で生かされており、自然とともに生きることが大切なのだを再認識しました。

自分の身近にも、いろいろな種類の草花や樹木があることに気がきました。



ワリ-ア-入の山林 2013.4.20

中日/2014.1.4

人と自然深いつながり

川口 萌香 中学生

(岐阜市) 15歳

野生鳥獣類による農作物被害が年々増えているようです。

私は動物だけが悪いとはまったく思いません。私たち人間が自分たちのことしか考えず、山にごみをたくさん捨てたり、森や山を壊したりしているために動物たちのすみかや食べ物がないり、人間の住む場所へ来るを得なくなっているからです。

現在、一分間に東京ドーム二個分の森林が失われている状態だと知りました。このままだと未来はどうなってしまうのでしょうか。野生の動物や植物がどんどん減っていき、子どもたちが自然と触れ合う場所もなくな

なってしまつのではないのでしょうか。

人間の自分勝手な行為が自然破壊を促し、そして、人間自身が生きることが困難になっていくのです。自然、人、動植物は深くつながっています。私たちは、自然を守るにはどうするべきかを考え、生活していくことが必要だと思います。



相生山の四季を歩(会) 2013.1.13

中日/2014.1.10

自然と人と

・・・2014年の始めに考える

新聞の投書欄から集めてみました
写真と意見内容は別

ヤングアイズ

渡辺 みえ 小学生

(名古屋市中川区) 8歳

私は森が大好きです。長野にいるおじいちゃんはおかかある仕事をしていて、長野に行くとおじいちゃんと木の年輪を数えた

中日/2014.1.1

間伐手伝い 元気な森に

り、ドングリに顔をかいて人形をつくったりして遊んでいます。

十一月に岡崎にある森で間伐を体験しました。その森は木々がやせていて、何だか弱そうに見えました。その中でも弱って曲がっている木に切り込みを入れ、

けんこうな森には、鳥がすんで、昆虫などの生きものがあつまってきます。

私はこの森だけでなく、日本中の森が元気になるといいなと思います。そのために、また間伐などのお手伝いに行こうと思っています。